

倫理ふくおか



JULY
7
2014

福岡県倫理法人会

2014年7月号 平成26年6月25日発行

見上ぐれば
高き杉かも
武蔵野は
天にさびたる
原初のみどり



※一番のみ

高杉仰ぐ 武蔵野に
いとすじの風 舞い起こり
いま旋風(つむじ) なす 秋(とき) となる
いま旋風(つむじ) なす 秋(とき) となる
我らの使命 希望(ねがい) を胸に
日本(にっぽん) 創生 日本創生
日本(にっぽん) 創生 日本創生

作詞：鈴木 満里子
作曲・編曲：小野崎 考輔

倫理頌歌

「日本創生の詩」

高杉庵とは

純粹倫理の提唱者丸山敏雄の終(つい)のすみかとなった家であり、現在のJR中央線・武蔵境駅から至近にありました。昭和22年に移り住み「高杉庵」と名付けました。当時は巨大な杉が数十本隣接していたからです。純日本家屋の古びた平屋造りで、玄関の左手に続く座敷の一番奥の障子戸に囲まれた十畳間が敏雄の部屋でした。

この部屋で思案をめぐらし、小論文を執筆し、短歌を詠み、書に没頭したのです。高杉庵はまた、今日の倫理運動の発祥の原点として、家族同然に弟子たちが頻繁に出入りした本拠でもありました。

02-03 特集1 丸山敏雄 心の源流③

04-05 特集2 拡充シリーズ 第3回

06-07 地区単会トピックス

08 後継者倫理塾・モーニングセミナーランキング

09 研修委員会・倫理経営講演会の参加者数報告

10 女性委員会・青年委員会の報告

11 文教委員会報告

12 新入会員紹介(4月・5月)・ラジオ広告



